



オーケストラ アジア ジャパン コンサート

～長澤勝俊と朴範薫・日韓民族音楽のかがやき～

マスコミ関係者様 各位

オーケストラ アジア ジャパン コンサート 広報のお願い

拝啓

時下、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より日中韓伝統楽器群による管絃楽団「オーケストラ アジア」、またその日本メンバーによる邦楽アンサンブル「オーケストラアジア ジャパン」へのご理解を賜り、あつく御礼申し上げます。

さてこの度、来たる3月5日(木)紀尾井ホールにて「オーケストラ アジア ジャパン」のコンサートを開催させて頂く運びとなりました。今回は長澤勝俊、朴範薫という現代の日韓民族音楽のさきがけともいえる二人の作曲家を特集します。個性豊かな和楽器の数々と、OAファミリーより迎えた中国、韓国のソリストがOAJならではの彩り溢れる音楽世界を描き出します。

つきましては、貴媒体にてご紹介頂きたくプレスリリースを送らせて頂きます。掲載して頂ける際は、お手数ですがその旨ご一報をお願い申し上げます。お忙しいとは存じますが、何卒御査収の上よろしくお取り計らい下さいますよう、お願い申し上げます。

敬具

オーケストラアジア日本委員会

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-1-8

TEL:03-3295-6147

FAX:03-3295-6146

EMAIL: info@orchestraasia.net



オーケストラアジア ジャパン コンサート

～長澤勝俊と朴範薫・日韓民族音楽のかがやき～

日本・中国・韓国伝統楽器群による管絃楽団「オーケストラアジア」日本メンバーによるコンサート。今回は長澤勝俊、朴範薫(パクボンフン)という現代の日韓民族音楽における作曲家を特集します。

第1部は日本古来の音色に現代の光を当て、邦楽ファンの裾野を広げるきっかけとなった長澤作品特選集。日本の原風景へ向けられた暖かい眼差しに生まれた名曲の数々は、聴く人の心に深い郷愁を呼び起こします。2008年1月、惜しまれつつ亡くなった長澤氏への哀悼を込めて、今なお人々に愛され続ける「長澤節」をOAJバージョンでお贈りします。第2部は、オーケストラアジア第2代芸術監督を務め現在も韓国伝統音楽界を牽引する朴範薫作品集。おおらかかつ心揺さぶる旋律、躍動するリズムはまさに韓国の風土に息づく生命の音楽。OAJ創立以前より親交の深い朴氏のファンガブ(満60才)も記念して、中国の二胡、韓国の牙箏(アジェン)、日本の尺八をソリストに迎えたOAJならではの“アジアの協奏曲”をお届けします。

日本と韓国、静と動一異なる光を放つ2つの個性は、“アジアの国々の伝統に根ざしたアジアの新しい音楽を創る”との夢に結集したオーケストラアジア、その日本メンバーであるオーケストラアジア ジャパンにも大きな影響を与えました。ともに母国伝統楽器の味わいを愛し、その音色を“生きた音楽”として昇華させた二人の作曲家の足跡を辿りながら、オーケストラアジア ジャパンならではの彩り溢れる音楽世界をお楽しみ下さい。

第1部 長澤勝俊作品集

「組曲・人形風土記」より〈流しびな〉、「寿歌(ほぎうた)」他

第2部 朴範薫作品集

「二胡協奏曲“香”」、「牙箏協奏曲“牙箏散調”」、「尺八協奏曲“流”」

出演:

オーケストラアジア ジャパン

ソリスト / 楊文娜(二胡)、金道淵(牙箏アジェン)※予定、素川欣也(尺八)

指揮/稲田 康

客演指揮/朴範薫(予定)

—オーケストラアジア ジャパン コンサート 開催概要—

開催日時・会場

2009年3月5日(木) 19:00開演(18:30開場)
紀尾井ホール(東京都千代田区紀尾井町6-5)

チケット

S席5,000円、A席4,000円(全席指定、税込価格)
※未就学児の入場は・同伴はお断りいたします。

「オーケストラ アジア」日本委員会 TEL:03-3295-6147

(営業時間10~18時/土日祝日休業)

紀尾井ホールチケットセンター TEL:03-3237-0061

(営業時間10~18時/日祝日休業)

電子チケットぴあ TEL:0570-02-9999又は0570-02-9990(Pコード309-894)

e+(イープラス) <http://eplus.jp>(PC, 携帯共通)

一般発売

2009年1月6日(火) 10:00~

**主催
協賛**

「オーケストラ アジア」日本委員会 / 財団法人日本青少年文化センター
東レ株式会社/三井物産株式会社

お問い合わせ

「オーケストラ アジア」日本委員会

東京都千代田区猿樂町2-1-8 Tel:03-3295-6147 Fax:03-3295-6146

URL:<http://www.orchestraasia.net> E-mail: info@orchestraasia.net

【ARTIST PROFILES】

オーケストラ アジア ジャパン
The OrchestraAsia Japan

日中韓の伝統楽器群による管絃楽団「オーケストラ アジア」の日本メンバーによるアンサンブル。オーケストラアジアの活動と並行して国内外で精力的に演奏活動を展開、その芸術性は各界より高い評価を得る。邦楽、雅楽で使われる和楽器を網羅した特色を生かし邦楽の普及を目的とした公演やワークショップの開催などにも力を注ぐ。



オーケストラ アジア Orchestra Asia

「オーケストラ アジア」は、日本・中国・韓国伝統的楽器群による史上初の管絃楽団。「アジアの国々の伝統に根ざした、アジアの新しい音楽を」との夢のもと、3ヶ国の音楽家やプロデューサー達が長い歳月をかけて交流を積み重ね、1994年6月韓国ソウル市「芸術の殿堂コンサートホール」にて旗揚げ公演。以後、東アジア各都市でコンサートツアーを開催、国を越え民族の境界を超えて活発な演奏活動を展開中。アジア芸術祭、愛・地球博、韓国大統領就任式等の国際イベントへの出演多数。

長澤勝俊 NAGASAWA Katsutoshi / 作曲家

現代邦楽の演奏団体「日本音楽集団」創立メンバー。1992～1998年名誉代表を務める。1990年紫綬褒章受章。2008年1月10日逝去。代表作として「子どものための組曲」、「組曲・人形風土記」、「冬の一日」、「二つの田園詩」、「大津絵幻想」など。

朴範薫 PARK Beum Hoon / 作曲家・指揮

韓国国立国楽管絃楽団の初代団長・音楽監督。オーケストラ アジア常任指揮者および第2代芸術監督、及び1988年ソウルオリンピック、2002年FIFAワールドカップ開幕式音楽監督を務める。オーケストラ アジアの為の主な作品に「舟歌」「管絃楽と唱のための“恨”」「齋天」など。

稲田 康 INADA Yasushi / 指揮

京都市立芸術大学卒。ウィーン国立アカデミーに留学。帰国後、オーケストラ、オペレッタ、現代邦楽や市川猿之助スーパー歌舞伎の音楽など様々なジャンルの指揮で活躍。1995年プラハ国際テレビ祭・チェコクリスタル現代音楽優秀賞受賞。

楊文娜 YANG Wen Na / 二胡

中国歌劇舞劇院民族楽団中胡首席及び二胡ソリスト。国内外での演奏活動の他音楽ビデオ、CD収録も多数。「第9回・10回 アジア芸術祭」(第9回・10回)では、オーケストラアジアのソリストとして「二泉映月」を演奏し好評を博す。

素川欣也 SOGAWA Kinya / 尺八

尺八古典本曲(虚無僧の伝えた尺八ソロ曲)を軸として、五木ひろし、島津亜矢等の演歌伴奏、舞台、テレビ、映画、CM等あらゆるジャンルで活躍中。オーケストラ アジアメンバー。

金道淵 KIM Do Yun / 牙箏(アジエン) ※予定

